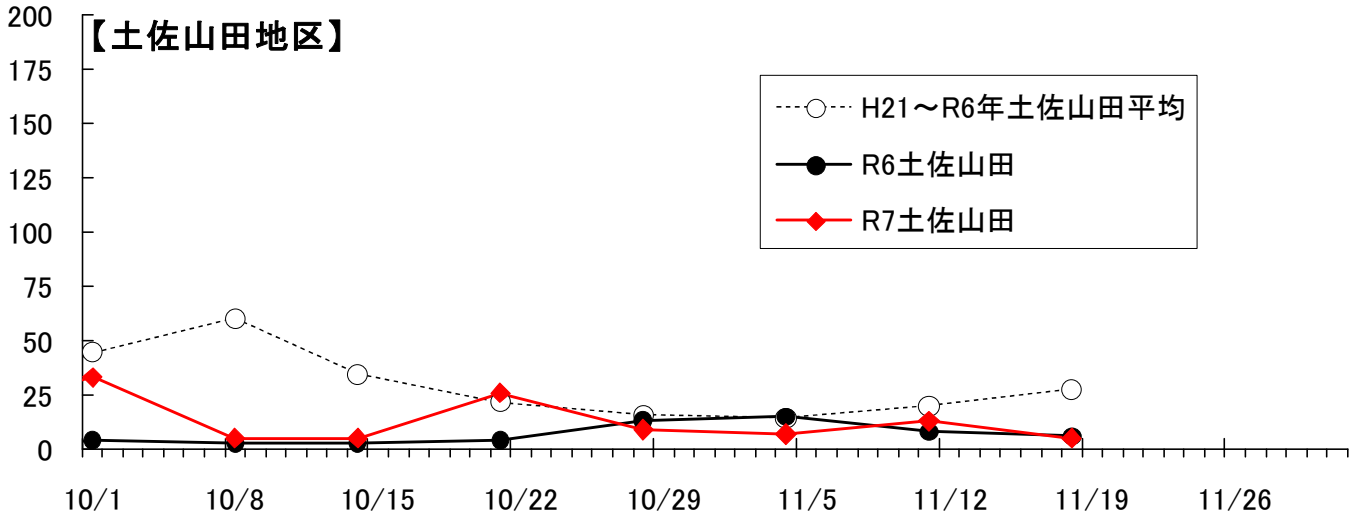
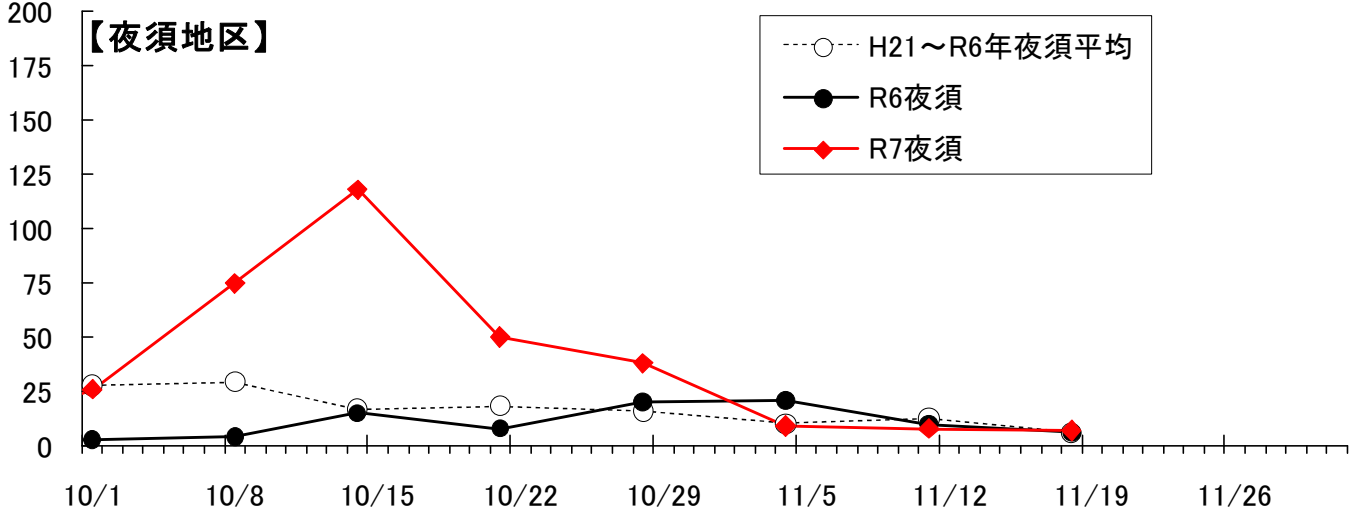
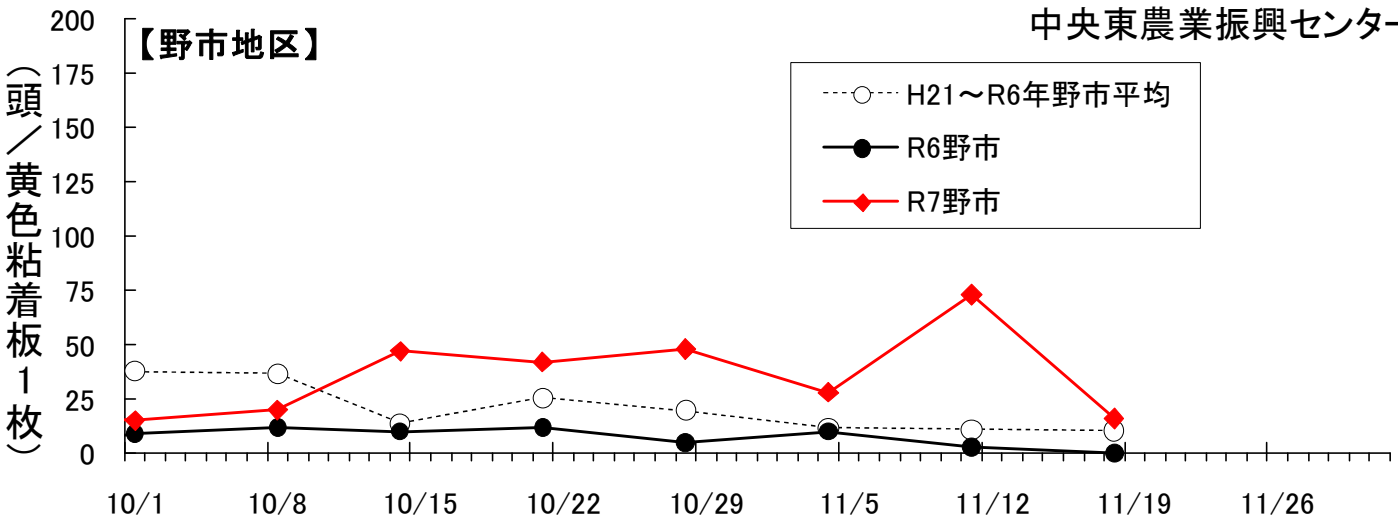


アザミウマ類の野外発生状況

R7年11月18日調査
中央東農業振興センター



設置場所について:野市地区、夜須地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期～成虫期)」は10～20日程度です

✓ 平均気温が20～25℃の条件下では、捕殺数が急増することがあります

捕殺数は野市地区では減少し、夜須地区・土佐山田地区では先週から引き続き、ほぼ横ばいとなりました。一方で、ハウスの中ではアザミウマ類の被害がみられますので、ほ場をよく観察し、早めの防除を心がけましょう。

また、ハウスの展張時期になってきています。ハウス内でのアザミウマ類の増殖を防ぐため、ハウス展張後も継続して防除を行いましょう。